

モデル的な取組の事例

次に挙げる事例は、火災安全改修のモデル的な取組の事例です。

「直通階段等の竪穴部分の防火・防煙区画化」、「直通階段と一定離隔した室等の退避区画化」、「直通階段の増設や避難上有効なバルコニーの設置」など、火災時のリスク低減のための改修実施に伴って、こうした検討が必要とされるのではないかと想定される事例です。

これらの事例以外にも個別の建物の状況や課題に応じて、必要と考えられる取組については相談に応じます。

① 技術的に難しい改修の例

A 居室内にダクト（空調・排煙・電線管等）がある場合の改修

A-1 天井・壁の貫通部及び開口部の遮煙・遮炎性能の強化対策を含む改修

A-2 天井・壁の貫通部及び開口部の数を減らす工夫を含む改修

A-3 天井の強化等による天井裏配管等からの漏煙防止対策を含む改修

B 天井・壁裏部分に及ぶ困難な工事を実施する改修

B-1 天井・壁裏を隙間なく改修することが困難な改修（折板部を含む改修等）

B-2 天井・壁裏にある吹付けアスベスト等の対策を含む改修

C 遮炎・遮煙・避難に係る設備等の信頼性向上に係る改修

C-1 防火戸・排煙設備等の煙感知器連動化など、各設備の作動信頼性向上に係る改修

C-2 煙の制御に係る対策を含む改修
（退避区画外側の垂れ壁の設置、排煙設備の設置、押出／加圧防排煙等）

C-3 退避区画内に火気使用設備がある場合の対策を含む改修

C-4 退避区画と同一階に火気使用室等がある場合の平面計画の工夫を含む改修

C-5 居室避難型と水平避難型を組み合わせた重層的な退避区画の整備を含む改修

C-6 退避区画内・退避区画周辺における可燃物量抑制等の工夫を含む改修

D 避難経路の工夫を含む改修

D-1 降下空地が不足する場合等、隣接建物への避難想定を含む改修

D-2 室外機用バルコニーの拡大等、広い屋外スペースの確保を含む改修

D-3 退避区画入口の視認性を高める平面計画の工夫等を含む改修

② 事業プロセスを工夫した改修の例

A テナントの営業時間を可能な限り確保する改修

A-1 テナントの部分営業（時間・空間）を行いながら実施する改修

A-2 工事部分に高温・高電圧等の建物内共用設備がある場合の改修

B モデル的事业として横展開可能な工夫を含む改修

B-1 各階面積が小さい、小規模ビルにおける空間確保の工夫を含む改修
（小規模な居室を活用した複数の退避区画の整備・確保等を含む）

B-2 特定業種（弁護士事務所・クリニック・塾等）に普遍的に適用可能な工夫を含む改修

B-3 各階用途等に応じて階毎に居室避難型・水平避難型を使い分けた設計を伴う改修